

技術研究部会 研究委員会 平成 24-25 年度成果報告会 開催報告

平成 24-25 年度委員会成果報告会では多くの会員諸氏にご参加を頂き、心より感謝申し上げます。各会場とも成果報告に対する活発なご討議を頂き、各委員会とも大いに刺激になりました。次期委員会活動の参考にさせていただきたいと思えます。また、委員会活動の成果が皆様のお役にたてることを願っております。

平成 26 年 8 月 25 日

技術研究部会 担当幹事 鈴木昌次
トンネル事前調査委員会 委員長 松木宏彰
トンネル事前設計委員会 委員長 永井泉治
トンネル補助工法委員会 委員長 松尾 勉
トンネル施工技術委員会 委員長 横尾 敦
トンネル維持管理委員会 委員長 鷺尾 寛

記

福岡会場 平成 26 年 7 月 29 日 (火) 福岡会場 福岡市民会館

東京会場 平成 26 年 7 月 30 日 (水) 大手町カンファレンスセンター ホール 22E

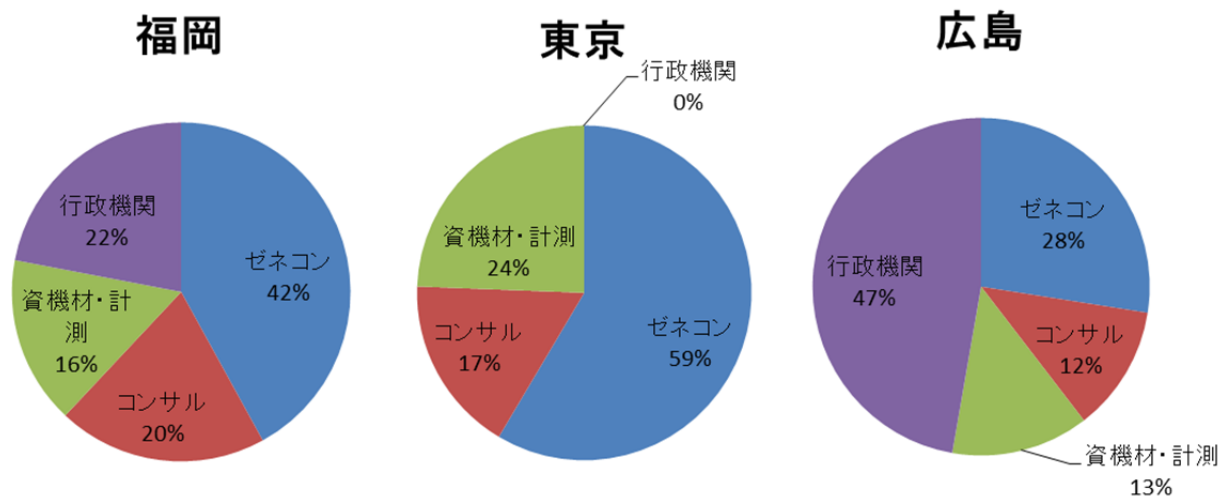
広島会場 平成 26 年 8 月 1 日 (金) 広島 YMCA 国際文化センター 3 号館

総合司会：鈴木昌次 (株)大本組)

内 容	講 師	
開会挨拶	中川浩二	臨床トンネル工学研究所
トンネル事前調査委員会	(東京) 永井誠二 (広島・福岡) 松木宏彰	日本国土開発(株) 復建調査設計(株)
トンネル事前設計委員会	永井泉治	(株)エイト日本技術開発
トンネル補助工法委員会	松尾 勉	(株)ケー・エフ・シー
トンネル施工技術委員会	(福岡) 横尾 敦 (東京) 林 稔 (広島) 大谷達彦	鹿島建設(株) (株)演算工房 西松建設(株)
トンネル維持管理委員会	鷺尾 寛	(株)エイト日本技術開発

参加者数は福岡会場 50 名、東京会場 41 名、広島会場 91 名でした。広島会場では行政機関が 5 割、福岡会場では 2 割に対して東京会場では 0 と地域のカラーが良く出た結果となりました。臨床トンネル工学研究所の主要目的の一つはトンネル技術者の研鑽であります、今一つの目的である「トンネル建

設、維持管理に関する技術の普及振興、学術的發展を実現し、もって県民、国民の福利、繁榮に寄与する」という点におきましては、有意義な結果であったと考えております。



各会場での参加者シェア



福岡会場



東京会場



広島会場

以上